

小中一貫教育「英語部会」での取り組みについて

岐阜市立梅林小学校

(令和4年度の振り返り)

- 自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちを伝え合う授業をおこなうことができた。
- 小学校で楽しく英語に取り組めることが、中学校で英語に抵抗なく授業に臨むことにつながると考え、生き生きと英語を楽しんで対話する活動を小学校の英語に仕組むことができた。
- 小学校で履修する内容を確実に取り組むことができた。
- 小学校で覚えなくてはいけないことは、しっかり覚えられるよう、Picture Dictionary を活用し、小学校で語彙数700を身に付けることを目指した。
- 小学校、中学校で、継続して Small Talk を位置付けている。
相手が理解できるように話し、相手に伝えようとしていることが理解できたときには英語で反応し、会話の途中でも反応したりリピージングを取り入れたりすることができた。それによって、相互理解につながる「表現力」が育成されてきている。